

教養教育科目

講義科目

基本/OCR

SC

授業科目名	基礎英語Ⅱ	科目コード	配当年次	単位
担当教員	浅見 史郎	FC72	1	2

#### 科目の概要

テキストは、「基礎英語Ⅰ」の履修を踏まえて、全体的に英語独特の表現が増えており、当然のことながら「基礎英語Ⅰ」より程度が高くなっている。テキストの中の記事や読み物を通して、英米人の日本人との発想の違いや文化的背景を知ること、語学学習には大切なことである。社会、ビジネス、産業といったテーマが多く、社会人が日常、読み、話し、書くものに慣れるうえで格好の科目である。

#### 科目の到達目標

- ①「基礎英語Ⅰ」で学んだことを基礎として、さらにレベルアップした英語の4技能（読む・書く・聴く・話す）を学習し、口語英語と新聞英語にも精通できる。
- ②英語圏の言語・文化・社会を知り、非言語であるジェスチャーや相づちの打ち方を含めた異文化を理解することができる。

テキスト	『基礎英語Ⅱ』坂本 和光（監），産業能率大学，1995年
------	------------------------------

#### テキストの読み方

- ①Reading のセクションに関しては、まず内容について何がメインポイントなのかを頭にインプットすること。
- ②新単語や表現については、文章を読んだ後、英和辞典で調べノートを作成すること。
- ③会話のセクションについては、海外でも使用できる表現が記述されているので、音読し暗記すること。
- ④ビジネスレター、新聞などの内容は、Eメールなどでも使用できるので、大いに活用されたい。

#### 単位修得の方法

- ①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。または、
- ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。